



SHINGO

INFORMATION SHINGO No.189

しんごう



2011 (平成23年)
DECEMBER

発行/新郷村 編集/総務課 〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111

新郷村ホームページ <http://www.vill.shingo.aomori.jp>



12月1日 クリスマスツリー・イルミネーション点灯式 (関連記事は2ページ)



12月1日、金ヶ沢農村公園
新世紀橋脇においてクリスマス
スフェスタに伴う「クリスマス
スツリー・イルミネーション
点灯式」が行われました。

これは昨年の東北新幹線全
線開業と青い森鉄道延伸開業
に合わせ、「キリストの里」を
強力にアピールすることが目
的で今年で2回目。今回は東
日本大震災の復興へ希望の光
となるよう願いを込め、五戸

町商工会と村関係者で構成さ
れる実行委員会が主催しまし
た。式では主催者を代表し、
須藤村長が「震災により多く
の光は失われたが、未来へ続
く希望の光と私たちの絆は失
われてはいない。この思いを
被災者と共有しながら支援活
動を継続していく」とあいさ
つ。関係者5名としんごう保
育園の園児8名がカウントダ
ウンに続いてスイッチを押す

と110名のギャラリーから
歓声が上がりました。

およそ15000個の電球
は低消費電力・低発熱性で高
い発光効力が特長のLED
（発光ダイオード）を使用。
点灯時間は、電力消費量に配
慮し昨年より1時間短い午後
5時から8時まで。12月25日
までライトアップされ、訪れ
た人の目を楽しませていまし
た。

ココロに光がともらいます



「しんごうクリスマスフェスタ2011」（同実行委員会等主催）が12月11日、美郷館で開催されました。

フェスタは3部構成。2部の開会式では須藤村長が「クリスマスのイルミネーションが村の未来を明るく照らすようなイベントに発展することを期待する」とお祝いの言葉。

会場は家族連れで大賑わい。ちびっこ広場、福引き抽選会、デリーー中村氏によるマジックショー、ダンスや歌等、趣向を凝らした様々なプログラムに歓声をあげていました。

フィナーレの3部では三人のサンタさんが登場。大きな袋から子ども達へプレゼントを手渡すと「ありがとう」の聲が響きました。



平成4年からスタートしたフェスタは今回で20回目を数え、冬のイベントとしてすっかり定着したようです。

クリスマスツリーコンテストの審査結果は次のとおり。

◇新郷村長賞 千葉香 ◇県信用理事長賞 福山泰誠 ◇キリスト賞 えびす屋 ◇イスキリ賞 新郷中学校 ◇マリア賞 しんごう

保育園 ◇特別賞 ▽ジングルベル賞 沢口響花 県信用 ▽トナカイ賞 戸来小学校 小坂建設工業(株) ▽サンタクロース賞 梅川商店 五戸消防署西分遣所 ◇奨励賞 畠山好 中里六男 新郷駐在所 高工(株) 細川絵里香 カットハウスもりた 川代地区振興会 福山食堂 山岸商店 老健しんごう

全国町村長大会開催される

東京代々木NHKホール

全国町村長大会が去る、11月30日、東京NHKホールで開催された。

- ・今年の大会スローガンは
- ・東日本大震災からの迅速な復興 原発事故の早期収束
- ・真の地方分権改革を強力に推進
- ・交付税率の引き上げ、地方交付税の還元・増額
- ・食料、木材自給率の向上により農山漁村の再生、活性化

化

- ・地域経済社会を崩壊させるTPP参加は断固反対
- ・地方が納得できる「子どもに対する手当」の制度設計
- ・強制合併につながる道州制度導入には断固反対
- ・活力と潤いのある町村の実現を目指し、団結しよう
- ・以上の8項目にわたるスローガンのもとで大会が進められた。地震、津波、原発事故被災地からは復旧復興、被災者への支援、多くの人命と平穏な日々の暮らしを奪った東日本大震災から8ヶ月あまりが経過している未曾有の被害をもたらした大震災の爪痕は深く被災地に刻まれたままである。



厳しい冬を迎えようとしている今、多くの人々が仮設住宅などで困難な生活、寒い冬を迎えようとしている。福島原発事故では、やむを得ず、故郷を離れている人も多い。復興

興に向けた総意の結集もままならない実情にある。処理に係る方法や計画の全体像は示されていない。

復興計画に基づく事業の早期かつ円滑に推進できるように国の財政措置を願う等の防災対策に関する特別決議が承認された他、町村の多くは農産漁村地域である長い歴史が育んできた独自の文化を守りながら、国土を守り、国民の生活、食糧確保等の重要な役割を担い続けてきた。

しかし、町村を取り巻く環境は低迷を続ける経済情勢、基幹産業である農林水産業の衰退、TPPに関する問題等、一層、深刻化している。

財政の強化、行政サービス向上につとめて行かなければならない。

また、震災復興には国の真価が問われている。町村間相互の連携を一層強化し、時代を担う子や孫たちが夢を語ることのできる希望に満ちた地域づくりを進める決議が行われ、散会した。

新郷村長 須藤 良美

中平さん、高村さんに 委嘱状を交付

11月13日、村は地域での自衛官募集事務について活動を行う自衛官募集相談員を中平泰孝さん（3期目・金ケ沢）と高村定志さん（2期目・西越日向）へ委嘱しました。

任期は2年間です。村長室で行われた交付式では自衛隊青森地方協力本部長の増田友晴1等空佐も同席。二人へ委嘱状を手渡した須藤村長は「わが国のみならず、地域の平和と安全を守るため、自衛隊の果たす役割はますます重要。皆さんの力で自衛官への理解をさらに高めてほしい」と激励しました。



左から須藤村長、高村さん、中平さん、増田1等空佐



カレンダーを プレゼント♪

勤労感謝の日を前にした11月22日、しんごう保育園では郵便局など村内の事業所8ヶ所を訪問し、手作りの平成24年版カレンダーをプレゼントしました。五戸警察署新郷駐在所にはさ

くら組の13名が元気に訪問。園児代表の田茂權翔(かいと)君と佐々木愛華(あいか)ちゃん、細川正敏所長へ「いつもお仕事ご苦労さまです」と労いのことばをかけ、写真18枚が掲載された7枚綴りのカレンダーを手渡しました。細川所長は「大事に使います。これから寒くなりますが元氣よく遊んでください」と目を細めて応えていました。



おいしく できたよ♪

12月10日、山村開発センターで第6回どうよう塾が行われ、小中学生24名がクリスマスケーキづくりに挑戦しました。講師は五戸町の菓子工房三福の三浦雅一さんと妻の恵さん。エプロン、三角巾、マスク姿のかわいらしいパティシエたちは講師のていねいな指導のもと、イチゴと生クリームのデコレーションケーキを仕上げていました。



ゲートボールで交通安全

11月24日、第21回交通安全ゲートボール大会が美郷館で開催され、老人クラブ4チームがゲートボールを楽しみながら交通安全の大切さを再確認しました。競技の合間には五戸町の小泉商会（小泉直人社長）の協力を得て、電動カート操縦コンテストも併せて開催。講師のていねいな指導を受けながら、仮設コースを真剣なまなざしで走行しました。

意を新たにします」と高らかに交通安全宣言。お昼には交通安全母の会と村連合婦人会による手作りの豚汁とごはんが振舞われ、和やかに歓談しながら親睦を深めていました。

結果は次のとおりです。

◇ゲートボール大会 ▽団体戦
優勝―西越 2位―川代 3位―戸来 4位―小坂 ▽個人戦優勝―崎清美（川代） 2位―小坂昭男（小坂） 3位―大平信司（川代）

◇電動カート操縦コンテスト 優勝―岩崎昭夫（西越） 2位―田島國聖（西越） 3位―川代百合（西越）



無事故を祈り 神前で祈願

11月18日、戸来三嶽神社において平成23年度交通安全祈願祭（村交通安全対策協議会主催）が行われ、須藤良美村長らが交通事故防止を祈願しました。

これは冬季を迎えるにあたり、夕暮れ時から夜間における事故や、積雪・凍結路面でのスリップ事故の防止と交通安全思想の普及を図ることが目的。41名の関係機関の代表者らは真剣な面持ちで神事に臨み、玉串を捧げました。



新郷村一般家庭防火診断実施結果概要報告

11月27日（日）

及び12月4日（日）

の両日、一般家庭防火診断書に基づき村内各家庭を巡回し防火診断を実施した結果、下記の指摘事項について速やかな交換、改修等が必要となります。

1 火災警報器の設置について

今回村内を巡回調査した結果、744件中（不在件数を除く）725件で設置が確認されました。設置率は97・4%となり、県内でも上位の成績です。

火災警報器を設置する場所は、寝室の天井または壁の上部です。また2階に寝室がある場合は、階段の上部にも必要となります。

未設置の家庭はもとより、設置済みの家庭においても、火災から大切な家族の命を守るため、自分自身の命を守る



ため、必要な場所への設置をお願いします！

2 消火器について

普及率は横ばいですが、設置されている消火器のうち、購入から期間が過ぎているため、点検を要するものが数件見られました。専門の機関（業者）に確認してもらいましょう！

3 ガス器具及びLPGの管理について

ゴムホースの損傷は見られませんでした。ガス漏れ警報器は、未設置が53件（約7%）みられます。（オール電

各分団別防火診断状況

（指導件数）

分 団 地 域 名	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	8分団	合 計
	金ヶ沢	西 越	間明田	中 崎	小 坂	田 中	扇ノ沢	川 代	
実 施 件 数	171	98	67	26	125	41	78	138	744
	61	17	23	16	20	10	21	47	215
警 報 器									
1. 設置されている	162	95	67	25	125	41	74	136	725
2. 未設置	9	3		1			4	2	19
合 計	171	98	67	26	125	41	78	138	744
消 火 器									
1. 設置されている	151	93	62	20	115	39	70	134	684
2. 未設置	20	5	5	6	10	2	8	4	60
合 計	171	98	67	26	125	41	78	138	744
ガ ス 器 具 、 L P G の 管 理									
1. ゴムホース損傷									0
2. ガス漏れ警報器未設置	11	5	16		12	3	5	1	53
合 計	11	5	16	0	12	3	5	1	53
電 気 関 係									
1. タコ足配線						13	1		14
2. 配線の老朽化									0
合 計	0	0	0	0	0	13	1	0	14
石 油 ス ト ー プ 、 燃 料 管 理									
1. 周囲の整理整頓									0
2. ホームタンクの固定不良			5					1	6
合 計	0	0	5	0	0	0	0	1	6

化、ガスを使用していない所も含まれます。）

4 電気配線について

タコ足配線が14件ありました。

5 石油ストーブ、燃料（灯油）の管理について

周囲の整理整頓は改善されましたが、ホームタンクの固定不良6件ありました。

当選証書を付与

12月5日、村選挙管理委員会は西越公民館において西越財産区議会議員補欠選挙で当選した鹿島氏と岡田氏へ当選証書を付与しました。

11月29日に告示された定数2の同選挙に届け出たのは2名。この結果、無投票で当選が決まりました。

任期は平成23年12月5日から平成24年10月29日までです。

鹿島正美 西越字沢向

無所属 55歳 農業

岡田寿夫 西越字日向

無所属 51歳 農業

（届け出順）



本村の特産品が完売♪

11月13日、ふるさと活性化公社は田舎館村で開催している「収穫感謝祭&シクラメン市」に出店し、「飲むヨーグルト」や「生キャラメル」、

「生キャラせんべい」等を販売し、本村の地場産品をPRしました。出店は昨年に引き続き2回目。今年は「きのこの里づくり事業」に参画し



ている三ッ岳喜楽会や上栃棚きのご組合等も趣旨に賛同し、生しいたけや乾燥しいたけを販売し、好評を博しました。田舎館村ではしいたけの生産者はいないとのこと。出店者等はいしいたけの美味しい調理方法や食べ方などについても優しく説明しながら、交流を深めていました。

韓国人も絶賛！



「飲むヨーグルト」について説明を受けるソンコさん(中央)

青森在住の韓国人リポーターのソンコちゃんと、日韓交流観光促進Webコンテンツ制作チーム(エフエム青森吉村あつ子代表)が、10月27日、間木ノ平グリーンパークを取材のため、訪れました。これは青森の魅力を韓国に向けてPRするため、リポーターが県内を巡り、その様子を動画でインターネットに配信したり、ビデオレターを制作し、韓国のメディア各社に送付するプロジェクトです。

グリーンパークでは牛の乳しほりや三瀧信孝技術主任の指導を受けながら「飲むヨーグルト」の製造を体験。その後、ヨーグルトとマッコリを用いて「ヨーグルトマッコリカクテル」を作りました。グリーンパークのスタッフも試飲し、美味しさを実感した様子。公社の角岸秀伸事務局長は「旨いです！びっくりしました」と賞賛していました。

様子はさっそく動画サイト(<http://www.youtube.com/watch?v=FP3CjhmTnIk&list=PLus-SONKOCHANG>)へ配信。注目を集めているようです。

パフォーマンスのお手伝い

11月11日、ポーランドのアーティスト、パヴェウ・アルトハメル氏(44歳、ワルシャワ市在住)が須藤村長のもとを表敬訪問し、イエス・キリストの彫刻画を手渡しました。

これに本村のナニヤドヤラの歌と踊りに興味を持った同氏が、実際のナニヤドヤラを目にすることにより、自身のパフォーマンスクオリティを高めることがねらい。

前日の10日に新郷に入り、温泉館に宿泊し入浴文化を体験。本村のパワースポットを巡礼し、ナニヤドヤラ保存会の練習などを真剣な面持ちで見学しました。



年間50回の放映権を獲得！

11月27日、A青森朝日放送が開催する「第11回ふるさと自慢がまちCM大賞」の審査発表会が青森公立大学で行われました。

今回は25市町村がふるさとを愛し、ふるさとを想う熱いメッセージが込められた30秒間のCMが披露されました。本村の作品タイトルは「新郷村に眠る埋蔵金を探し求める探検の旅。果たして宝は…」撮影中、全身を虫に刺され、演技どころじゃなかった、と裏話等、撮影時のエピソードを披露し、会場を沸かせていました。審査の結果、演技賞を受賞。



年間50回の放映権を獲得しました。ご協力くださった皆さま、大変ありがとうございました。審査会の模様は、2012年1月3日、午後3時から青森朝日放送で放送されます。放送終了後から、各市町村の熱い想いがこもったCMが流れます。

平成23年第4回 新郷村議会定例会

新郷村議会定例会が12月5日から12月9日まで開かれ、「定住自立圏形成協定の変更について」等、議案7件が原案どおり可決されました。

主なものをお知らせします。

◇平成23年度新郷村一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ2122万8千円を追加し、総額は26億3674万2千円となりました。主な一般会計補正予算は次のとおりです。

◇歳入

- ・公共土木施設災害復旧負担金 440万2千円
- ・財政調整基金繰入金 2645万円

◇歳出

- ・テレビ共聴組合助成金 338万8千円
- ・工事請負費（農林水産業施設災害復旧費） 450万円
- ・工事請負費（公共土木施設災害復旧費） 910万円
- ・青森県市町村総合事務組合負担金（消防費） 506万2千円

安心な暮らしを目指して

12月13日、「県下一斉年末特別警戒戒厳り出動式」が五戸警察署で実施され、管内の防犯協会員、交通安全協会員、少年警察ボランティア連絡員等、約130名が年末年始の事件事故の未然防止について決意を新たにしました。

式では五戸地区安全・安心街づくり推進協議会副会長の須藤良美村長が「皆さんの地道な活動の積み重ねが住民の暮らしを守っている」と激励しました。



寒い季節は仲間と一緒にかご作り



村高齢者教室は12月12日、13日、15日、16日の4日間、美郷館において「かごづくり教室（講師：岩崎昭夫氏）」を開き、16名がカラフルな結束バンドを材料としたかごを製作しました。製作3日目の15日は仕上げの最終段階に取りかかっている受講生も随所に見られ、協力しながら取り組んでいました。

お知らせ

問 問い合わせ
H ホームページ
申 申し込み
F ファックス

奨学金のお知らせ

村では経済的理由により修学困難で優秀な学生の保護者に対し、奨学金を貸与しています。

対象となる学校や、貸与される金額は次のとおりです。

◇公、私立高等学校

月額2万円以内

◇国立高等専門学校

月額2万円以内

◇公、私立大学

月額6万円以内

◇公、私立短期大学

月額6万円以内

貸付金予算の関係上、早めに貸与希望者を把握する必要があります。次の期間に受付いたします。予約申込書は教育委員会にありませうので、お手数でも教育委員会までお越し願います。

なお、申し込み後については進学する学校の合格通知書等関係書類を提出していただく

きますのでご承知ください。

受付期間

平成24年1月30日～

2月29日まで

※受付期間終了後の申し込みはできません。

問・申

教育委員会

TEL 78-2111

しようぼう情報

住宅用火災警報器は命を守る大切な機器です。適切に機能するように、日頃からお手入れや点検をしましょう。

・警報器にはこりやクモの巣がつくと、火災を感じにくくなります。汚れが目立ったら、乾いた布でふき取りましょう。

・月に1回程度は作動点検をしましょう。ボタンを押したり、ひもを引くことにより点検できます。

・タバコの煙、調理時の湯気や煙、ほこりなどが原因で警報が鳴ることがあります。

火事でないことが確認できたら、「警報音停止ボタンを押す」、「引きひもを引く」、もしくは「部屋の換気」をして警報音を止めましょう。

・電池切れの時には、音声でお知らせするか、ピッと短い音が一定の間隔で鳴りますので、新しい電池に交換してください。

・住宅用火災警報器の交換期限は機種により異なりますので、取扱説明書で確認してください。(おおむね10年) 機器に表示された交換期限または、機能の異常警報が出たときには、本体ごと交換してください。

・作業を行う場合は、踏み台等からの落下に十分注意してください。

問

五戸消防署西分遣所

TEL 78-2119

求職者支援制度

平成23年10月から求職者支援制度がスタートしました。

◇雇用保険を受給できない求職者の方が、支援訓練によるスキルアップを通じて早期就職をめざすための制度です。

◇収入、資産などの一定条件を満たす方に、訓練期間中「職業訓練受講給付金」を支給します。

問

ハローワーク八戸

TEL 22-8609

十和田地域広域事務組合指名競争入札参加資格審査申請書(指名願)受付について

◇申請区分及び有効年度

①物品の製造請負、売買または役務提供等(平成24・25年度)

②建設工事および測量・建設コンサルタント等(平成24年度)

※②は中間年の受付となりますので、平成23年受付期間に申請された方は不要です。

◇受付期間

平成24年1月16日(月)～平成24年2月15日(水)(土日祝日を除く) ※郵送の場合は末日まで必着

◇提出書類

統一様式または組合指定様式(提出要領及び様式は組合ホームページでダウンロードできます。)

<http://www.towada-kouiki.jp/>

TEL 0176-20-8100

文芸コーナー

新郷俳句会

小春日に届きし球根鉢に植う

福士 香芽子

食卓に冬の日差しが届きけり

鹿島 恵美子

出合ふこと少なき今日の

小春かな

晩秋の甲田ながめて温泉に

福山 康子

白菜の大きさを褒めて

戸来 れい子

もらいけり

長峯 ユリ

時雨きて残菊少し切らずおく

小坂 良子

風に乗り秋の音色が通り過ぎ

鹿島 とわ

初雪や予報外れず降りにけり

小春日やこの日の内に

あれこれと

餌台にえさ補いし小春かな

金沢 凡

むらのガイド

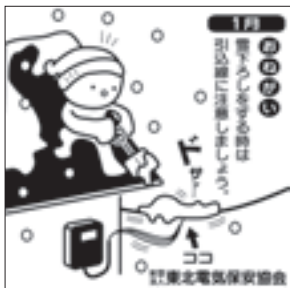
1月

平成24年 睦月 むつき January

誕生石 ガーネット(柘榴石)
— 友情・忠実 —

人の動き

男 1,440人(−3人)
女 1,530人(−6人)
計 2,970人(−9人)
世帯数955世帯(−4世帯)
(平成23年11月30日現在)



燃えるごみ収集日 新郷村全域 月曜日・木曜日(祭日も収集します)
家庭ごみは収集日の朝に出して下さい。生ごみの水切りにご協力を
ごみの減量とリサイクルに取り組みましょう

予防接種相談日 毎週月曜日 正午～午後5時まで TEL 61-7555

2012年1月

日	曜	行 事 等	備 考
1	日	●元旦	
2	月	振替休日	
4	水	官庁仕事始め	
5	木	特定健診(〜7日)	
6	金	資源ごみ(ペットボトル等2品目)収集日	
7	土	連合PTA研究集会 村民憲章推進大会	
8	日	消防団出初式	
9	月	●成人の日	
10	火	行政相談	山村開発センター
12	木	特定健診(〜14日)	
13	金	資源ごみ(缶・新聞等5品目)収集日 健診結果説明会	
16	月	新郷温泉館休館日 三学期始業	
19	木	特定健診(〜21日)	
20	金	資源ごみ(ビン・ペットボトル等2品目)収集日 粗大ごみ収集日 乳児・1才児・2才児健診	
23	月	新郷温泉館休館日	
26	木	特定健診(〜28日)	
27	金	燃えないごみ収集日 村小中学校スキー大会	
30	月	新郷温泉館休館日	
31	火	国保税第4期納期限 介護保険料第4期納期限 後期高齢者保険料第3期納期限	

= 高品質農産物の安定生産のため =

有機の里づくり を推進しよう

良質堆肥で収入UP!!

有機資源センター新郷

平成21年度あおり推きゅう肥品評会

優秀賞受賞



問い合わせ先 TEL 78-3555

営業時間 午前9時～午後4時
(休日: 毎週月曜日、年末年始)

こんにちは! 赤ちゃんで〜す

じゅうもんじ ゆう あ
十文字 優愛ちゃん

H22・7・16生

(地区) 戸来
(パパ) 貴弘
(ママ) とも子

パパとママのねがい

優しく、正直な子に育ちます
ように。笑顔と愛がいっぱい
の人生を歩んでいこうね!



かわぐち ゆう た
川口 勇太くん(うめ組)

おゆうぎ会とき、舞台でお友達と
「おべんとマン」を踊ったよ。ママ
が見ていたよ。ぼくはちょっとはず
かしかったけど、とってもカッコ良
くできたよ。



はしば り の
橋端 莉乃さん(うめ組)

おゆうぎ会で「どうぞのいす」の
うさぎをやりました。どきどきし
たけど、上手にやろうとがんばり
ました。おおきな声でできまし
た。



(215)

しんごう保育園

ぼくとわたしの絵